

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年10月29日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	ホットシャワードレン系放出移送配管圧抜き弁の点検時、弁上流側配管が詰まり気味であることを確認した。当該配管を清掃。	
2	3号機	携行品モニタ検出器の保護膜に破損を確認した。当該検出器を点検・修理。	
3	4号機	原子炉建屋排気処理装置(C)の点検時、一部の排気フィルタ(25枚中2枚)に破れを確認した。当該フィルタを交換。	
4	5号機	復水脱塩塔(D)樹脂出口弁開閉速度調整器の速度調整つまみ固定用ナット部から作動用空気の微少な漏れを確認した。当該部を点検・修理。	
5	6号機	原子炉建屋天井クレーンの制御盤に異常を示す表示が発生し、主巻フックの巻下げ動作ができないことを確認した。当該クレーンを点検・修理。	
6	6号機	制御棒駆動系水圧制御ユニットのアクムレータ(蓄圧器)充填水止め弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
7	その他	荒浜側補助ボイラー(1A)ボイラー水導電率/水素イオン濃度記録計の点検時、応答速度が管理値を超えていることを確認した。当該記録計を修理。	